

# 栃木県立宇都宮清陵高等学校

所在地	〒321-3236 栃木県宇都宮市竹下町908-3 TEL 028-667-6251 FAX 028-667-7970
学 科	普通科
URL	<a href="http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaseiryo/nc2/">http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaseiryo/nc2/</a>



## 1 学校教育目標

- 豊かな思考力に支えられる創造的な知性をもつ生徒の育成
- 強い意志力から生まれる自律的な精神をもつ生徒の育成
- 知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもつ生徒の育成

## 2 目指す学校像

- 一人一人の進路実現に向けた、きめ細やかな進路指導と充実した学習指導に取り組む学校
- 規範意識を高め、社会性と自ら進んで行動する力を伸長させることに努める学校
- 特別活動の充実を図り、心身の健康を養い思いやりや協調性をもつ生徒を育成する学校
- 現代社会の変化に対応できる教養を高めるために、科学技術リテラシー教育を推進する学校

## 3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、基本的な生活習慣及び中学校までの基礎学力を身に付けており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 学習に対する目的意識をもち、意欲的に取り組む生徒
- (2) 部活動・生徒会活動・学校行事などに懸命に取り組む生徒
- (3) 科学・技術に関する学習や研究活動に興味・関心をもち、主体的に取り組む生徒

## 4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

## 5 特色選抜に出願するための資格要件

本校への志望理由が明確で、基本的な生活習慣を身に付けており、本校での学習に対応できる学力を有し、次の要件のいずれかに該当する者

- (1) 国語、社会、数学、理科、外国語の5教科の学習成績が優れており、大学への進学を目指し、意欲的に学習に取り組める者
- (2) 中学時代に、スポーツ活動や文化活動に継続して熱心に取り組んだ者、または生徒会役員として中心となり活躍した者で、入学後もそれらの活動や本校の部活動に懸命に取り組める者
- (3) 「数学」・「理科」の学習成績が特に優れており、入学後もその能力を伸長させ、学習や研究活動などに積極的に取り組める者

## 6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間50分 字数500～600字

## 7 その他、特色選抜における特記事項

本校は、科学技術リテラシー教育を教育内容の特色の一つとしており、創設以来、学校設定教科「科学技術」を設け取り組んでいる。

## 8 特色選抜における選抜の手順等

### 【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
  - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択科目を除く）を合計（135点満点）する。
  - ② 第1学年から第3学年までの国語、社会、数学、理科、外国語の「学習の記録」の評価を合計（75点満点）して段階評価を行う。
  - ③ 第1学年から第3学年までの数学、理科の「学習の記録」の評価を合計（30点満点）して段階評価を行う。
  - ④ 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当する項目について、段階評価を行う。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

### 【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、合格内定者を選抜する。

#### 第1次審議

【資料の取扱い】の2の①の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の60%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の60%以内にある者）から、【資料の取扱い】の2の②、③、④のいずれかの評価において、優秀・良好・適性がある者で、面接・作文の評価が良好または適性がある者を対象とし、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に判断し、合格内定者を選抜する。

#### 第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2の①の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は全ての受検者）から、【資料の取扱い】の2の②、③、④のいずれかの評価において、優秀・良好である者で、面接・作文の評価が良好または適性がある者を対象とし、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に判断し、合格内定者を選抜する。

#### 第3次審議

第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。